



2020年1月23日

各 位

会社名 サン電子株式会社  
代表者名 代表取締役社長 木村 好己  
(コード番号 6736 東証 JASDAQ)  
問合せ先 取締役 山本 泰  
電話 052-756-5981

### 株主による臨時株主総会の招集請求に関するお知らせ

当社は、本年1月23日付けで、当社株主より、臨時株主総会の招集請求権の行使を受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本請求をした株主

Oasis Investments II Master Fund Ltd.

上記株主（以下「請求人」といいます。）によれば、請求人は、当社の総株主の議決権の100分の3以上の議決権を6か月前から引き続き有する株主であるとのことです。

#### 2. 本請求の内容

##### (1) 株主総会の目的である事項

議題1 取締役（監査等委員であるものを除く。）4名解任の件（解任対象取締役：山口正則、山岸栄、山本泰、入部直之）

議題2 取締役（監査等委員であるものを除く。）5名選任の件（取締役候補者：内海龍輔、岩田彰、ヨナタン・ドミニツ、ヤコブ・ズリッカ、ヤニブ・バルディ）

##### (2) 招集の理由（要旨）

請求人は、当社が2018年3月期と2019年3月期の2期連続で営業損失を計上し、2020年3月期にも営業損失を計上することが見込まれているうえ、2020年3月期第2四半期累計の営業キャッシュフローもマイナスに陥っており、このまま営業損失と営業キャッシュフローのマイナス計上が現在の経営陣と取締役会の下で継続すれば、当社はJASDAQの業績基準により上場廃止となる深刻なリスクにさらされる状況におかれていることを踏まえ、かかる事態を招来した責任を負う現経営陣を刷新し、取締役候補者5名と代表取締役社長木村好己氏のリーダーシップのもとに必要な役職員の

採用及び配置を行い、会社の業績回復のための中長期計画を策定し、その計画に沿った改革を確実に実行してゆくことが喫緊の課題であるとして、臨時株主総会の招集を請求するとのことです。

### 3. 本請求への当社の対応方針

本請求に対する当社の考え方及び対応の方針につきましては、本請求の内容を慎重に検討の上、決定次第、速やかに開示いたします。

なお、上記2.(2)のとおり、請求人は、招集の理由として当社が「JASDAQの業績基準により上場廃止となる深刻なリスクにさらされる状況におかれている」ことを挙げております。しかしながら、当社に適用のあるJASDAQ上場会社の業績等に関する上場廃止基準（東京証券取引所の有価証券上場規程第604条の2第1項第2号）によれば、当該JASDAQ上場会社は、「最近4連結会計年度における営業利益及び営業活動によるキャッシュ・フローの額が負である場合において、1年以内に営業利益又は営業活動によるキャッシュ・フローの額が負でなくなる時」に上場廃止となるとされているところ、当社の営業キャッシュフローは2018年3月期及び2019年3月期のいずれにおいてもプラスであるため、請求人が招集の理由に記載している上記の記載は事実と反するものであります。

以上